

建設計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応調書

資料2

(国分寺地区)

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	前回の地域審議会での回答 (平成23年11月24日開催)	対応内容等
国分寺地区	1	高松西部地域文化施設整備事業	平成24年度中の完成および施設の円滑な運営について計画に沿った工事の遂行と、火災等災害発生時の利用者の避難・安全確保体制の確立など、管理運営方針の策定をお願いしたい。	創造都市推進局	文化芸術振興課	現在は、施設の本体工事に着手しており、施工業者を始め、関係課や工事監理業者とも連携して、計画的な施工に努めてまいりたいと存じます。なお、工事期間は15か月程度を要しますことから、工事が順調に進めば、平成24年12月頃の完成を目指しております。 また、管理運営につきましては、災害発生時の利用者の安全管理体制を確保するとともに、稼働率の向上も視野に入れて、早期に、その方針を策定してまいりたいと存じます。	23年度に引き続き、施工業者を始め、関係課や工事監理業者とも連携して、本体工事、外構工事等の計画的な施工に努めてまいりたいと存じます。工事が順調に進めば、本年11月末の完成を目指しております。 また、管理運営につきまして、災害発生時の利用者の安全管理体制を確保するとともに、25年4月中旬の供用開始に向け、施設管理者の選定や条例制定、備品購入などの開館準備を計画的に進めてまいりたいと存じます。
国分寺地区	2	教育環境の整備	国分寺南部幼稚園遊戯室天井の改修について遊戯室天井の現状を踏まえ、安心して利用できるよう早急に改修等の実施をお願いしたい。 また、他の教育施設の建築非構造部材についても、定期的な安全点検の実施などにより、安全性確保をお願いしたい。	教育委員会教育局 健康福祉局	総務課 こども園運営課	学校施設の非構造部材の耐震化については、平成24年度より、点検・調査を行う予定としており、その結果を踏まえ、適切に対応したいと考えております。 なお、国分寺南部幼稚園についても、同様の対応を行いたいと考えております。	市立の小・中学校については、校長・教頭研修会において、学校施設の天井や内壁・外壁などの非構造部材の点検・調査を依頼したところであり、本年夏ごろには取りまとめ、次年度以降、改修等に必要な予算の確保を図る予定です。なお、本年度、国分寺北部小学校校舎の外壁改修を予定していますが、この事業も耐震補強の一環です。また、国分寺南部幼稚園の遊戯室天井については、24年度に改修を予定しております。
国分寺地区	3	自然環境の保全と活用	森林、里山の保全と活用 最近、里山の荒廃、森林化が進んでおり、さらに、河川・ため池等が活かされず、放置された状態である。 里山の保全管理や、魚・ほたるの生息可能な河川整備などを進めるため、住民参加団体の育成・組織化を促し、市民が自然に親しめる里山づくり、ほたるの飛び交う河川の美化と水環境の保全に努め、次世代を担う児童、生徒らに自然と親しむ機会を持たせ、郷土のすばらしさと自然を愛しむ人間性を育てていくことが重要と考えるが、市としてのこうした環境保全活動の今後の考え方についてお伺いしたい。 また、当地区には、本津川の支流である野間川、坂川など県河川が多数存在するが、上砂の堆積や葦の繁殖が認められ、ごみ回収程度の市民活動では手に余る実状にある。 防災上・景観上の理由から、善処するよう関係機関に要望していただきたい。	創造都市推進局 都市整備局	農林水産課 河港課	【農林水産課】 市内に点在する里山を保全するとともに、市民が身近な自然を見直すきっかけづくりのため、地域住民、ボランティア団体等が行う里山の保全活動を支援する「いざ里山市民活動支援事業」を、平成21年度から実施し、23年度現在、堂山を始めとする10か所の里山で、保全の取組が進められております。 これらの取組活動の中で、幼稚園児のタケノコ掘りや小学生の植樹等が実施されるなど、御質問のように、次世代を担う児童・生徒らに、自然と親しむ機会を持たせ、郷土のすばらしさと自然を愛しむ人間性が育っていると存じます。 今後、これらの取組が定着するよう、活動を支援してまいりたいと存じます。 【河港課】 本市管理河川において、魚やホタルの生息している場所など、生育環境の整ったところにおいては、地元住民の理解と協力を得ながら、環境に配慮した護岸や河床の整備を河川改修にあわせて行うなど、ホタルが生育できるような生態系の保全と河川景観に配慮した川づくりに取り組んでおります。 また、県が管理する二級河川については、地域の河川環境等が改善されるよう、適正な維持管理を県に働きかけてまいりたいと存じます。	【農林水産課】 市内に点在する里山を保全するとともに、市民が身近な自然を見直すきっかけづくりのため、地域住民、ボランティア団体等が行う里山の保全活動を支援する「いざ里山市民活動支援事業」を、平成21年度から実施し、23年度現在、堂山を始めとする10か所の里山で、保全の取組が進められております。 これらの取組活動の中で、幼稚園児のタケノコ掘りや小学生の植樹等が実施されるなど、御質問のように、次世代を担う児童・生徒らに、自然と親しむ機会を持たせ、郷土のすばらしさと自然を愛しむ人間性が育っていると存じます。 今後、これらの取組が定着するよう、活動を支援してまいりたいと存じます。 なお、里山活動をより広めるため、各地域コミュニティ協議会などを通じて、新たな里山を今年度、追加募集いたします。 【河港課】 本市では、これまで管理河川の口銭場川、奥々排水路などで、地元の協力を得る中で浸透性河床の整備を行い、また、23年度は屋島地区で魚巣ブロック護岸の整備など、自然環境に配慮した、多自然型川づくりに取り組んできたところでございます。 今後におきましても、工法の研究に努め、河川環境の改善に取り組んでまいりたいと存じます。 また、県への働きかけでございますが、昨年、11月、県の河川砂防課に対し、2級河川の適正な維持管理について要望を行っており、今後においても、適宜、地域の河川環境が改善されるよう、県に働きかけてまいりたいと存じます。

建設計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応調書

資料2

(国分寺地区)

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	前回の地域審議会での回答 (平成23年11月24日開催)	対応内容等
国分寺地区	4	J R 端岡駅周辺整備事業	整備計画の策定と事業の推進 この事業については、駅前広場を含む駅北側の整備も一体的に考え、将来、高松市西部地域の拠点になるよう、整備計画を策定していただきたい。	都市整備局	都市計画課	J R 端岡駅は、一日平均の乗降客数が、約2,700人を数え、本市の西部地域の拠点となる国分寺地域の主要駅として、重要な役割を果たしているところでございます。 一方で、駅の利便性の向上を図るため、南側への改札口の設置や、それにアクセスする道路や駅北側の整備など、駅周辺における新たなまちづくりが、旧町時代からの懸案事項となっております。 こうした状況の下、平成21年7月に、地元が主体となり、J R 端岡駅周辺整備検討協議会が設立されたことから、本市といたしましても指導・助言を行うアドバイザーを派遣するなど、協議会への支援等に努めてきたところでございますが、現在のところ、関係者との協議が整わず、整備計画を策定するまでには至っていない状況でございます。 J R 端岡駅周辺整備につきましては、本市の西部地域の拠点となる、まちづくりをしっかりと見据え、駅利用者および地元関係者等の意見を反映し、地元住民の合意が得られる整備の在り方等について、引き続き協議会等を中心にして御検討いただきたいと思います。	J R 端岡駅は、一日平均の乗降客数が、約2,700人を数え、本市の西部地域の拠点となる国分寺地域の主要駅として、重要な役割を果たしているところでございます。 一方で、駅の利便性の向上を図るため、南側への改札口の設置や、それにアクセスする道路や駅北側の整備など、駅周辺における新たなまちづくりが、旧町時代からの懸案事項となっております。 こうした状況の下、平成21年7月に、地元が主体となり、J R 端岡駅周辺整備検討協議会が設立されたことに伴い、本市といたしましても指導・助言を行うアドバイザーを派遣するなど、協議会への支援等に努めてきたところでございますが、現在のところ、関係者との協議が整わず、整備計画を策定するまでには至っていない状況でございます。 このため、駅周辺整備については北側と南側に分けて、個別に協議を進めることとされており、現在のところ、駅北側の整備について、地元自治会と地権者等との話し合いが進められているところでございます。 今後とも、駅利用者および地元関係者等の意見を反映し、地元住民の合意が得られる整備の在り方等について、引き続き協議会等を中心にして御検討いただくとともに、本市としても必要な支援等に努めてまいりたいと存じます。
国分寺地区	5	道路の整備	県道国分寺中通線の整備 県道国分寺中通線については、交通量が增大しており、支所出入口付近も常に渋滞している、平成24年度には、高松西部地域文化施設が完成し、更に混雑が予想されるので、関係機関と協議し、道路拡幅等について、早急に対応をお願いしたい。	都市整備局	道路課	県道国分寺中通線の道路拡幅につきましては、県に対し、要望してまいりましたが、国分寺支所も含め地権者等地元関係者の協力が得られる場合は、今後、調査・検討を進めたいと伺っております。 本市といたしましては、国分寺地域の円滑な都市交通の確保を図る上で、当該路線の整備は重要と考えておりますことから、引き続き、県に対し要望してまいりたいと存じます。	県道国分寺中通線の道路拡幅につきましては、県に対し、要望しておりますが、国分寺支所も含め地権者等地元関係者の協力が得られる場合は、今後、調査・検討を進めたいと伺っております。 本市といたしましては、国分寺地域の円滑な都市交通の確保を図る上で、当該路線の整備は重要と考えておりますことから、引き続き、県に対し要望してまいりたいと存じます。
国分寺地区	6	防災体制の整備・充実	災害時における指揮系統および連絡体制の確立 災害時の地域における避難所運営を円滑に行うため、コミュニティセンターを軸とした災害時指定職員制度が発足したが、避難所開設時における対策本部、指定職員、コミュニティセンター職員、地域役員等関係者間の連携が円滑に行えるよう、指示系統、それぞれの役割分担の明確化を図っていただきたい。 また、各コミュニティセンターに、防災倉庫の確保と必要最小限の防災用品の配備についてお願いしたい。	市民政策局 総務局	地域政策課 危機管理課	【危機管理課】 大規模な災害発生や警報が発令された場合、市役所に市長を本部長とした災害対策本部が設置されます。対策本部より、避難準備情報、避難勧告や避難指示等の指示が出されますと、地域政策課からコミュニティセンター職員に避難所開設の要請、および危機管理課から職員派遣要請として災害時指定職員が避難所運営を行うことになっております。コミュニティセンター職員は、開館時間帯はコミュニティセンターにて待機で、閉館時間帯は自宅待機で避難所開設に備えております。 しかしながら、コミュニティセンター職員や、災害時指定職員も被災が予想されますことから、昨年度、各コミュニティにおいて避難所運営の手引きの作成を提案しているところでございます。この手引きは、地域住民の皆さんが避難所の開設、運営や救助等を行う基本的な内容(いつ、誰が、何を、どのように行うべきか)をまとめたものです。地域の方を含め災害対応にあたる者の役割分担や平常時の準備について是非、検討・策定をしていただきたいと存じます。 【地域政策課】 防災倉庫や防災用品の配備につきましては、各コミュニティ協議会での対応の位置付けと存じておりますが、各コミュニティ協議会と協議のうえ、対応を検討してまいりたいと存じます。	【危機管理課】 大規模な災害発生や警報が発令された場合、市役所に市長を本部長とした災害対策本部が設置されます。対策本部より、避難準備情報、避難勧告や避難指示等の指示が出されますと、地域政策課からコミュニティセンター職員に避難所開設の要請、および危機管理課から職員派遣要請として災害時指定職員が避難所運営を行うことになっております。コミュニティセンター職員は、開館時間帯はコミュニティセンターにて待機で、閉館時間帯は自宅待機で避難所開設に備えております。 しかしながら、コミュニティセンター職員や、災害時指定職員も被災が予想されますことから、昨年度、各コミュニティにおいて避難所運営の手引きの作成を提案しているところでございます。この手引きは、地域住民の皆さんが避難所の開設、運営や救助等を行う基本的な内容(いつ、誰が、何を、どのように行うべきか)をまとめたものです。地域の方を含め災害対応にあたる者の役割分担や平常時の準備について是非、検討・策定をしていただきたいと存じます。 【地域政策課】 防災倉庫や防災用品の配備につきましては、各コミュニティ協議会での対応の位置付けと存じておりますが、各コミュニティ協議会と協議のうえ、対応を検討してまいりたいと存じます。

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	前回の地域審議会での回答 (平成23年11月24日開催)	対応内容等
国分寺地区	7	男女共同参画社会の実現	<p>移転整備について</p> <p>男女共同参画センターの移転と子ども未来館（仮称）については、広く市民の意見が反映されるような場を作り、施設整備に反映していくようお願いしたい。</p>	市民政策局	政策課男女共同参画推進室	<p>男女共同参画社会の形成を促進するための市民活動拠点である男女共同参画センターについては、耐震診断の結果等を踏まえ、引き続き、男女共同参画を推進するため、「男女共同参画センター移転整備についての基本的な考え方（案）」を平成23年1月に公表しました。</p> <p>23年6月には、基本的な考え方（案）に対するパブリック・コメント等での意見を踏まえ、「高松市男女共同参画センター移転整備基本構想」を策定し、本市の子ども・子育てに特化した施設として整備する「子ども未来館（仮称）」の事業との相乗効果が期待できることなどから、「子ども未来館（仮称）」の整備に合わせて、同一敷地内に、隣接して整備することとしたところでございます。</p> <p>なお、23年度中には、基本計画を策定する予定としておりまして、基本計画の策定に当たっては、適切な時期にパブリック・コメントを実施するなど、幅広く市民の意見をお聴きし、施設整備に反映させてまいりたいと存じます。</p>	<p>男女共同参画社会の形成を促進するための市民活動拠点である男女共同参画センターについては、耐震診断の結果等を踏まえ、引き続き、男女共同参画を推進するため、「男女共同参画センター移転整備についての基本的な考え方（案）」を平成23年1月に公表しました。</p> <p>23年6月には、基本的な考え方（案）に対するパブリック・コメント等での意見を踏まえ、「高松市男女共同参画センター移転整備基本構想」を策定し、本市の子ども・子育てに特化した施設として整備する「子ども未来館（仮称）」の事業との相乗効果が期待できることなどから、「子ども未来館（仮称）」の整備に合わせて、同一敷地内に、隣接して整備することとしておりましたが、敷地に係る建築上の要件等により、同一建物内に整備することとし、24年1月に基本構想の一部を修正したところでございます。</p> <p>現在、基本計画を策定中であり、今後、適切な時期にパブリック・コメントを実施するなど、幅広く市民の意見をお聴きし、施設整備に反映させてまいりたいと存じます。</p>
国分寺地区	8	福祉センター内武道館の在り方	<p>福祉センター内武道館について</p> <p>先般6月の勉強会において、「老人福祉センターの譲渡については、武道館の移転問題が解決しない限り、市社協への譲渡は行わない。」旨説明を受けましたが、その後、中学校関係者へ武道館移転案を提示したと聞いている。その後の状況についての経過報告を、早急をお願いしたい。</p>	教育委員会教育局 健康福祉局 創造都市推進局	総務課 長寿福祉課 スポーツ振興課	<p>学校現場と十分協議のうえ、既存施設の改修工事を平成24年度内に行い、柔道等の授業や部活動に支障がないよう対応したいと考えております。</p>	<p>24年度当初予算での対応を進めておりましたが、学校側の要望であった多目的教室の転用は、地域のスポーツ団体の利用や学校管理運営上問題があることから、再度検討することになりました。2つある屋内運動場のいずれかの改修を含め、学校と調整し、地域のスポーツ団体の意向も聞く中、適切に対応したいと考えております。</p>